

第3 水質関係異常事故

環境対策課において把握した区内の魚浮上・油流出の水質関係異常事故発生件数は、表1のとおりであった。また、最近の事故一覧を表2に示した。

表1 令和元（平成31）年度水質関係異常事故一覧

年月日	種別	水域	地点	状況	措置・原因
R元.5.29	魚浮上	呑川	養源寺橋 ～御成橋 [池上一丁目～蒲田一丁目]	3cm程のボラ等の稚魚が約100匹浮上死	簡易水質検査を実施 有害物質等（遊離シアン、六価クロム）検出せず 早朝からの降雨による影響と推定される
R元.6.25	魚浮上	呑川	双流橋 ～馬引橋 [中央八丁目～西蒲田四丁目]	5～10cmのマルタ等の稚魚約200匹浮上死	簡易水質検査を実施 有害物質等（遊離シアン、六価クロム）検出せず 前日からの降雨による影響と推定される
R元.7.5	魚浮上	呑川	養源寺橋 ～菖蒲橋 [池上一丁目～蒲田一丁目]	5～10cmのボラの幼魚約1000匹浮上死	簡易水質検査を実施 有害物質等（遊離シアン、六価クロム）検出せず 早朝からの降雨による影響と推定される
R元.9.26	魚へい死	洗足流れ	栄橋～蟬山橋 [東雪谷四丁目]	コイ40匹以上	簡易水質検査を実施 有害物質等（遊離シアン、六価クロム）検出せず、コイヘルペス陰性、その他環境基準調査適合 溶存酸素の減少がみられた
R元.9.30	油流出	呑川	呑川内係留場所 [大森南五丁目]	油流出（生物等の被害は確認されず）	水質測定実施せず 沈没した船の燃料が流出

表2 最近の水質関係異常事故件数

		多摩川		丸子川		海老取川		呑川		内川		池等		運河内湾等		
元年度	総数	魚浮上	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	1	1	0	0
		油流出	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	1	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30年度	総数	魚浮上	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0
		油流出	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29年度	総数	魚浮上	0	0	0	0	0	0	7	6	1	1	0	0	0	0
		油流出	0	0	0	0	0	0	7	1	1	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28年度	総数	魚浮上	0	0	0	0	0	0	6	4	0	0	0	0	0	0
		油流出	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27年度	総数	魚浮上	0	0	1	0	0	0	3	3	1	1	0	0	0	0
		油流出	0	0	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0